

巻 頭 言

エコ・エネルギー技術小特集号刊行にあたって

環境ソリューションセンター
常務 若松 幹人



21世紀は環境の時代といわれています。環境問題は複雑で深刻であり、その解決には世の中のあらゆる英知の結集が必要です。

当社では、2000年に「環境ソリューション」という提案型ビジネスを開始しました。これは環境・エコエネルギーに関するお客様のニーズはもとより社会の課題に対して解決策を提案し、導入からサポートまで一貫対応することが基本コンセプトです。新たなアイデアをつくって、皆様に環境・エコエネルギーを理解していただくとともに、当社の実績に基づいた提案を評価し買っていただくビジネスモデルといえます。このソリューション事業を推進するため、「環境ソリューションセンター」を新設し、NKKグループの総力を結集した活動を展開しています。

環境ソリューション事業は、NKKグループが成長していくための土台、信用づくりだと考えています。自治体や企業の皆様、地域住民の方々の環境への取り組みを継続的にサポートしていくことで強固なネットワークが形成され、そこから得られたさまざまなニーズは当社の環境プラントや鉄鋼製品などの開発にもフィードバックできますし、環境問題に正面から取り組むことができるのです。世の中の声をしっかりとキャッチし、そしてアイデアを提案していくことは、企業として成長していく重要な要素のひとつです。

環境ソリューションセンターは新しい時代に対応した技術を先取りすることが重要な役割です。それには当社がこれまでに培ってきた環境・エネルギーに関するポテンシャルと世の中のニーズを反映した先進的な発想があってこそ可能となります。NKKグループは実に多くの環境関連の事業を行っており、その中で培った技術、ノウハウやネットワークは当社の大きな強みです。

その強みのひとつにエネルギー分野が挙げられます。製鉄所はエネルギー発生プラントと見ることができます。製鉄で永年培った操業ノウハウは非常に多くのエネルギー関連技術を生み出しました。副生ガスによる発電、2000 を超える高温制御技術、

加熱プロセスなどでの省エネルギー技術などです。また、高炉で鉄鉱石から鉄を取り出すプロセスは還元反応ですが、使用済みプラスチックを還元材として適用するプラスチック高炉原料化システムは、